

編集後記

- <*> 本号も編集作業遅れのため、お届けするのが遅れましたことをお詫び申し上げます。本研究懇談会の委員長の石橋信彦教授が、去る8月23日に第5回フローアナリシス国際会議の会期中に御逝去されました。御冥福をお祈り申し上げます。岡山理科大学の桐栄恭二先生に追悼文を御寄稿いただきました。石橋先生の御逝去に伴い、去る11月23日に開かれました研究懇談会委員会におきまして、九州大学薬学部の大倉洋甫先生が委員会委員長に選出されました。大倉先生には本号巻頭言をお願いいたしました。
- <*> 最近のFIA法の生化学の分野での応用は多くなっているようですが、本号の総説欄には神奈川工業大学の佐藤生男先生にご寄稿いただきました。
- <*> 研究報告も3報の投稿がありました。
- <*> 学会情報欄を長らく担当していただいていた、上智大学の友田正子先生が御逝去されました。ここに皆様にお知らせいたしますとともに、御冥福をお祈り申し上げます。
- <*> 昨年8月に開催されました第5回フローアナリシス国際会議が無事に閉幕いたしました。その会議のおり、第6回会議がスペインで開催されることが決まりました。コルドバ大学の Valcarcel 教授に指標欄へPRをかねて御寄稿いただきました。
- <*> 本誌の発行も来年は9巻目になります。来年度より編集委員が増員されることになりました。
本誌の記事の内容が更に充実したものになるものと思います。ご期待下さい。
- <*> 事務局では本誌への多数の御寄稿、研究論文の御投稿をお待ちしております。

(今任 稔彦)